胃癌に対する CAPOX+Trastuzumab療法

			()	4 イッツン		1 /1. 1/ /		トノハノハ	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \)RPHW	DKPHW_
2017年01月17日 承認			<u>Dr.sign</u>			Ns.sigr	ı	Ph.	Ph.sign		
病棟·科名	登録番号		5名			年齢		1/2	本重	体表面積	
	< <syf< td=""><td>PID>></td><td><<oribf< td=""><td>P_KANJI></td><td>〉様</td><td><<syage>></syage></td><td>•</td><td>cm</td><td></td><td>kg</td><td>m^2</td></oribf<></td></syf<>	PID>>	< <oribf< td=""><td>P_KANJI></td><td>〉様</td><td><<syage>></syage></td><td>•</td><td>cm</td><td></td><td>kg</td><td>m^2</td></oribf<>	P_KANJI>	〉様	< <syage>></syage>	•	cm		kg	m^2
疾患名		施行予定日				 実施サイ	イクル	【調製:	指示】		
		月	日 ~	.()コース	目	コース予		··· 製可	TEL連約	各後調製
備考[標準投与	量逸脱など]						<u> </u>	放射線			
									有	無	
			Day1(/)5	' ~ D	ay15(/)朝			
			力 ・	ペシタビン	 ∕錠						
★1日量						mg					
					淀(mg /	′回)				
				を1E	32回、	14日間	服用				
初回Day	1(/)				以後、Da	y1				
《治療当日・治療前》						《治療	当日・氵	治療前》			
アプレピタントカプセル125mg 1			1回 1Cを			アプレ	ピタントカ	プセル12	5mg 1	回 1Cを	1
	治	療開始前	がに服用					治療開	始前に	服用	
	本管						本管	ኝ ነ	_		_
5%ブ	ドウ糖 25	50mL	側管			5%7	ドウ糖	250mL	_	側管	
	BB to n±	ブラニセトロン1	mg/生食50mL				88 + 4 n±	グラニセト	・ロン1mg/	生食50mL	
 		デキサート3 (リン酸エステル				-	開始時 (15min)		ート3.3mg ステル換算		
		(ソノ日ダエス)ル	饮异 4 mg/				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(ソン日女工	ヘノルが失う	7 4mg/	<u> </u>
-		5%ブドウ糖	500mL			-			ウ糖 5	00mL	
	(2hr) ^{才:}	キサリプラチン	mg				(2hr)	オキサリプラ	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	mg	_
-	全開で	5%ブドウ糖	50mL			-	 全開で	5%ブド	ウ糖	50mL	
							ェニー 食塩水	100mL	٦		
			FOI			1	又一小		上 か	50mL	
3	全開で	生理食塩水	50mL	Ī			全開で	生理食	塩小	JUML	7
-		生理食塩水	250mL			4		生理食		50mL	
(90min)	・ラスツズマブ	mg			'	(45min)	トラスツズ	<u> </u>	mg	J
4		生理食塩水	50mL			-	 全開で	生理食	塩水	50mL	
			<u>.</u>	1	■	V		OX+Trasti	ızımah\	春法	
		Day2	!(/) ~ Da	y3(/)	r	準投与量:		水/ 丛	
■						回 1Cを	i	OHP		ng/m² d	ay1
午前中(朝食後						に服用 Capecitabine 2,000 mg/m² day1-14					
デカドロン錠 1回 4							НС		∂ mg/ <u>kg</u>	•	
			1日2回](朝昼食	後)	服用	(初回のみ8	3mg/kg)		- ·=·
		<u></u>					ļ				3週毎